市民活動はまちの未来を創造する　パートナー

発　行　静岡市清水市民活動センター
指定管理者　NPOサポート・しみず
〒424-0943 静岡市清水区港町2-1-1
Tel 054-340-1010 Fax054-351-5530
mail@shimizu-s-center.org
http://shimizu-s-center.org

市民活動FESTA2012、交流・つながり・協力・協働の場に

指定管理者　NPOサポート・しみず　　理事長　　磯谷　千代美

静岡市清水市民活動センターは2006年10月26日にオープンし、今年で6年になりました。

センターでは、今年もオープンの日を前後して様々な周年事業を実施しました。11月4日の６周年記念事業市民活動FESTA2012のメインイベントには、たくさんの方が参加し、盛り上がりました。市民活動団体だけでなく、企業にも社会貢献活動の紹介として、パネルや交流のためのブースの出展協力をいただいたことも大きな成果でした。終了後、「来年、他の団体と一緒にイベントをする」「企業の社会貢献での出前講座に来てもらう」「ボランティアをしたい団体が見つかった」「寄付を申し出てくれた人がいる」等、いくつもの報告を聞きました。今回のテーマ「つながれ清水」のとおり、交流し、つながり、協力・協働のきっかけとなったようです。

地域の課題は、市民や市民活動団体、行政、企業、商店街等が協働して、１つ１つ解決していきたいものです。今回のFESTAがその第一歩となると良いですね。

利用団体始め関係諸団体のみなさま、何よりも半年近い準備をともにした実行委員団体のみなさま、ありがとうございました。私たちはこれからも、市民活動をサポートし、利用者と共にまちの活性化に役立つセンターを目指していきます。

事業予告

● インターネットで知って得する情報収集のコツ

11月16日

インターネットでの情報を検索するポイントに重点をおいた講座です。検索サイトの特徴と入力するキーワードの単語と順序によって、検索結果が変わることに驚かれたようです。

どの方のレジュメもメモ書きでいっぱいでした。

センター事業のご案内

● 会計ソフト体験セミナー　活動計算書バージョン

「会計王14 NPO法人スタイル」を体験します
日　時：1月19日(土)13:00～16:00
参加費：1人300円（資料代）
講　師：杉本達也さん(ソリマチ株式会社)
定　員：10団体

● 知っておきたい緊急対応　AED講習会

AEDを実際に操作してみる講習です。
日　時：1月19日(土) 10:00～12:00
参加費：無料
定　員：20名
講　師：NPO法人静岡県ライフセービング協会

※詳しくはセンターまでお問い合わせください

地域メディアとの協働

エフエムしみず
「しみず市民活動センター情報」
12月の出演団体

76.3MHz 毎週火曜日 9時10分～10分間

清水市民活動センターはパーソナリティとゲストをコーディネートし、情報を提供する役割を果たしています。

- 12月4日 バディプロジェクト
  マタニティーから赤ちゃん期の子育て支援事業として、子育てサポーター養成講座を開催。一般聴講者も募集しています。
- 12月11日 いきもの企画
  いきものの魅力をデザインで楽しく伝えます。動物園・水族館を市民にもっと好きになってもらい、地域が活性化することを目指しています。
- 12月18日 KHJ静岡県いっぷく会
  ひきこもり者への理解と対応、親子関係のあり方などについて講座を開催しています。
- 12月25日 静岡市清水市民活動センター
  1月以降のセンター事業のお知らせほか

清水市民活動センター利用状況　利用者は、9月943人、10月1,523人でした。

清水市民活動センター6周年記念事業　市民活動FESTA2012　～つながれ清水～　協働へのプロローグ

利用団体のみなさんにご協力をいただき、6月から実行委員会を立上げ準備を進めてきた周年事業は、10月14日のキックオフイベントではじまり、11月25日しみず蔵倶楽部との共催講座で幕を閉じました。その間、パネルコンテストや写真展、共催事業と盛りだくさんの内容でセンターは賑わい、センター以外でも事業に協賛するイベントが行われました。

● 周年事業をもりあげよう！

キックオフイベント　団活お見合いパーティー　10/14

「団活」？、そう婚活ならぬ団活です。周年の一連の事業を盛り上げるには、中心となる実行委員が知り合い、交流を深めるのが必要！と実行委員会から提案されました。

目標は、11月4日のメインイベント当日に協働相手を見つけて発表できること。5分間という短時間にお互いの活動を伝えあい、協力できるポイントは何かを探すのがルールです。参加者は大いに盛り上がって賑やかな催しになりましたが、全員に自らの活動を語るというのはなかなか大変です。終了後「面白かったけど疲れたー」と本音がポロリ。さて、お目当ての団体と十分交流ができたでしょうか？今後が楽しみです。

ちなみに、「婚活」パーティーの経験者は無く、設定はあくまでも「想像上」だそうです。

つながる笑顔写真展　　10/20～11/18

センターの入口は無機質で入りにくい、というご意見を日頃からいただいていました。お祭りなんだもの楽しい雰囲気にしようよ！と、これも実行委員会の提案で、１階から２階の階段壁面を、利用団体のみなさんから寄せられた「笑顔」の写真で飾りました。

お孫さんの写真、若いころのポートレート、団体の活動の様子を撮った沢山の写真を提供していただき、壁を飾ることができました。

いつも何気なく上る階段を、時間をかけて眺めながら受付に来て下さる方が沢山いました。

活動パネル展とコンテスト　　10/20～11/18　(投票期間は11月4日まで)

昨年の来館者の投票によるパネルコンテストも好評でしたが、得点だけでなく活動内容のアピール度やパネルの完成度にも着目して欲しいという意見がありました。今回は、62点の出展のうちポイント上位２団体のほか、審査員特別賞を設け、3人の審査員それぞれの違った観点で６団体が表彰されました。

設立から60年の団体の長年の活動に対しての賞や、若い人たちの団体への応援の賞、活動が伝わるデザインに対する賞と多彩なものとなりました。受賞団体だけでなく、全体的により工夫を凝らしたパネルが増えました。

● フェスタで出会い、つながろう！　　11月4日

オープニングセレモニー後のお互いの緊張を解くアイスブレークは、グループ対抗自己紹介ゲーム。始まりから会場は大賑わいです。キックオフイベントの宣言通り、制限時間内にどれだけ多くの人と会話をし、名刺交換ができるのかを競いました。

今回のメインも、ブースを出展しての団体紹介ですが、16の市民活動団体のほかに、社会貢献活動を行っている企業や、新たにできる市の施設の指定管理を行う企業等3社が出展しました。アイスブレークでは、団体だけでなく行政や企業、地域商店街の方も同じように交流の輪の中に入り、会場いっぱいに明るい声が響きました。

前回にも増してさまざまな立場の方が参加し、子どもから年齢の高い方まで幅広い世代が一堂に会してイベントが盛りあがったことは、大きな成果と言えましょう。

企業のブース
積極的な働きかけは、市民活動団体にも参考になります

新企画「ミニ講座」
ブースのほか、団体の協力で短時間の講座も実施

笑顔のフィナーレ
実行委員、ブース参加団体・企業の皆さん

6回目を迎えた周年事業では、実行委員会から今までにない企画提案が相次ぎ、実行に移してきたことで参加者層の変化やつながりの拡大が見られました。そして、終了後、企業と団体、団体と団体のさまざまな事業の計画や、団体への寄付支援など、「つながり」の報告が相次ぎ、実り多い事業となりました。

センターオープン以来、沢山の人々が関わりながら一歩ずつ進めてきたことが、形になって見え始めました。

NPOワンポイント

● 雇用をはじめたNPOのみなさん、「年末調整」の時期です

人を雇用し、給与を支給した団体は、「1年間の給与総額から税金を計算し、すでに天引きしている所得税金から精算する」年末調整事務処理が必要になります。
また、所得税控除対象となる生命保険料や損害保険料の証明書の確認など準備はできていますか。保護者が負担している分の子どもの国民年金保険料も控除対象になりますので、お忘れなく。

センターからのお知らせ

● ブース入居団体募集中

市民活動団体が事務所として利用できる事務ブースの入居団体を募集しています。
利用料　　5000円/1カ月
入居にあたっては審査があります。詳細はセンターにお問い合わせください。
なお、平成25年度入居の申し込み締め切りは2月末です。

● 貸しロッカーもご利用ください!

用紙や書類の保管に便利な鍵つきロッカーです。
規格　幅245mm×奥行き480mm×高さ531mm
利用料　　1個　300円/1ヶ月

● 年末年始の休館について

平成24年12月29日(土)～
平成25年1月3日(木)
の6日間は休館です。

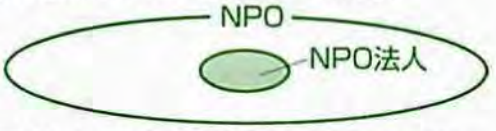
会議や印刷で利用予定のある団体はご注意ください。

上記の他の1月の休館日は
1月16日　第3水曜日です。

静岡市市民生活課のコーナー

市民活動ってなに？ ～NPOってなに？～②

静岡市では、市民活動を主たる目的として継続的に行う団体を市民活動団体(略してＮＰＯ)といいます。
ＮＰＯのうち、特定非営利活動促進法により認証を受け、登記した団体をＮＰＯ法人といいます。



☆地縁団体 と 志縁団体(NPO) の違い

項　目	地縁団体	志縁団体(NPO)
目　的	社会的課題の解決を非営利で行う	
テーマ	生活全般	特定のテーマ

地縁団体とは、一定の区域に住んでいる人が地縁に基づいて形成する団体のこと(自治会・町内会等)をいいます。
地区住民以外の市民にも広く開かれた活動に取り組むことも多く、本市では市民活動団体に含んでいます。
一方、志(使命や目的)を共有する人の集まりを志縁団体ということがあります。ＮＰＯの多くは志縁団体です。
地縁団体は、地域での生活全般を対象とするところや、構成員の互助や親睦の活動の比重が大きいところが、ＮＰＯと異なっています。

☆ボランティア と NPO の違い

項目	ボランティア	NPO
目的	社会や他人のための活動。社会的課題の解決	
対価	無報酬 (対価を求めない)	非営利 (対価を受けるのはかまわない)
主体	個人	組織

ボランティアとは、自発的に、市民活動に参加する人(個人)のことをいいます。一般的に、その特性は「ボランティアの四原則：自発性、社会性、先駆性、無報酬性」として表すことができます。
ボランティアがＮＰＯと異なるのは「無報酬性」です。無報酬とは、提供した労力や時間、お金に対する見返りを得ないということです。
一方、ＮＰＯには「非営利」という性質があります。非営利とは、利益を関係者で分配しないで、組織の目的(ＮＰＯの場合は社会的課題の解決)のために使う、ということです。

静岡市市民生活課　多文化・協働担当
TEL　054－221－1372
E-mail　seikatsu@city.shizuoka.lg.jp